

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
営業強化	IT、作業の顧客獲得	平成2年4月以降	近隣の企業への営業及びオンラインPR（SNSやHP等）を行う。
高単価案件受注	作業内容	平成2年4月以降	業務内容が高度な仕事を取り入れ単価自体を上げていく。

（注）経営改善を行う項目（例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等）を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

（計画期間中の見込額）

令和2年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	551,161	606,161	856,161	901,161	851,161	601,161	801,161	1,101,161	1,101,161	901,161	901,161	701,170	9,873,941
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計	51,793	61,793	81,793	91,793	81,793	61,793	81,793	111,793	111,793	81,793	91,793	71,792	981,515
	就労支援事業活動増減差額	499,368	544,368	774,368	809,368	769,368	539,368	719,368	989,368	989,368	819,368	809,368	629,378	8,892,426
	支払い賃金総額	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	2,349,750	28,197,000

（前年度実績）

平成31年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	387,250	560,308	560,308	667,204	391,909	774,256	612,511	642,105	1,299,213	1,197,812	1,197,089	1,162,458	9,452,423
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計	62,730	55,335	31,326	31,326	11,968	120,913	26,205	79,595	77,465	63,638	210,978	120,808	892,287
	就労支援事業活動増減差額	324,520	504,973	528,982	635,878	379,941	653,343	586,306	562,510	1,221,748	1,134,174	986,111	1,041,650	8,560,136
	支払い賃金総額	2,317,334	2,137,363	2,292,308	2,272,357	2,048,599	1,982,191	2,025,928	2,209,427	2,158,845	2,056,783	2,057,222	2,165,955	25,724,312